



桃山中学校区 2019年5月 小中一貫教育だより

桃山中学校
新川小学校
小羽山小学校

平成29年度に桃山中校区は宇部市教育委員会から小中一貫教育のモデル校に指定され、今年度3年目を迎えます。桃山中学校、新川小学校、小羽山小学校の小中3校は、コミュニティ・スクールの取組とあわせ、「地域とともにある学校」を目指します。桃山っ子は、地域、保護者の皆様方に支えられ、3校で協働した9年間の充実・一貫した学びを積み重ね、知・徳・体の全ての面において大きく成長していきます。ご支援の程、何卒よろしくお願いいたします。

「桃山中校区小中一貫教育推進会議」

4月24日(水)に桃山中学校校長室にて、小中3校の校長、教頭、教務主任が一堂に会して、桃山中、新川小、小羽山小の連携をより強固なものにし児童生徒の9年間の学びと育ちを支援する小中一貫教育体制を確立させる目的で「桃山中学校区小中一貫教育推進会議」を開催しました。

以下に、会議で話し合った概要をお示します。

1 教育目標

・3校共通目標 「誇りのもてる児童(生徒)の育成」(前年度継続)

2 校内組織(研修体制)

・校務分掌、PTA活動を「学び」「心みがき」「絆づくり」の3部会で編成

3 中心課題の設定(方向性)

(1)確かな学力の定着(教科部会の活用を通して)

(2)9年間を見通したカリキュラムの編成(4・3・2の区切り)

4 乗り入れ授業・出前授業のもち方

・教科の専門性を生かした連携に焦点を当てる

・専科(理科、算数、外国語)にこだわらず、学級担任との連携に重点を置く等

5 3校合同運動

(1)3校一斉あいさつ運動

6/19(水)、11/20(水)、2/19(水) 7:30~7:50

(2)ノーメディア(メディアコントロール)週間

6/17(月)~21(金)、11/18(月)~22(金)、2/17(月)~21(金)



「小中交流授業」

5月27日(月)に、新川小学校6年生 75名、小羽山小学校6年生 54名、桃山中学校2年生110名の計239名で、今年で6年目となる恒例の小中交流学习を実施しました。

ねらい

(1)来年度の、桃山中学校新入生(現小6)と最高学年3年生(現中2)が交流する。

(2)小学校6年生にとって、桃山中学校の雰囲気や環境を知る好機となるよう、中学生が思いやりの気持ちをもって小学生と接することを大切にする。

(3)中学校・小学校間の交流のみならず、新川、小羽山、両小学校の交流を深める。

講座は、国語(2講座)・数学・社会・英語・理科・音楽・保体の8講座で、小中学生混合のグループ編成により、「学び合い」や“中学生が小学生に教える”場面を設定しました。

